

上野地区まちづくりビジョン策定委員会 まちづくり部会における意見集約

① ワークショップ・意見交換等の実施結果（一部抜粋）

ワークショップⅠ	ワークショップⅡ	意見交換Ⅱ
6月14日(金)	7月2日(火)	7月25日(木)

章	項目	主なご意見	変更前	変更後	該当箇所
第2章	上野への期待	・将来まちづくりの担い手になる人たちの意見も聞くべき。	—	・個別ヒアリングを行い、その結果を追記	P. 9
第4章	上野の将来像	・上野には小中高生だけでなく、動物園を訪れる親子連れ（幼児）も多く、その子たちにも将来選ばれるまちになるべき。	・「小中高生」	・「次代の担い手～幼児から学生まで～」に変更	P. 12
第5章	取組みの方向性	・眺望、展望しながら休憩できるスペースや屋外広場などがあると、まちの回遊性向上につながる。	・<まち①-3> まちの滞在機能の整備	・「眺望機能・屋外広場の整備」を例示として追記	P. 16
		・災害時の滞在施設として地下空間を有効活用していくべき。	・滞在者一時滞在施設等のスペース確保	・「（例：地下空間の活用）」を追記	P. 16
		・ドライミスト、水遊び場などの潤いのある機能や空間が増えた方がよい。	・<まち①-3> まちの滞在機能の整備 ・<杜まち③-1> 杜が広がる機能	・「みどりの充実」を例示として追記	P. 16、19
		・台東区は23区で緑被率が最低で、公園だけに頼らず市街地にも緑をひろげるべき。	・<まち③-1> 商業・業務・宿泊・住宅等の都市機能の導入	・「商業・業務・宿泊・住宅等の多様で質の高い都市機能の導入」へ変更	P. 17、19
		・違法民泊を利用していると思われるマナーの悪い外国人が増えてきており、住民の不安が広がっている。	・<杜まち④-1> 商業・業務・宿泊・住宅等の都市機能の導入		
		・まちに愛着をもって盛り上げてもらうためにも、町会等の地域コミュニティの強化が必要。	—	・「<まち③-2> まちへの愛着を継承する地域コミュニティの強化」を新設	P. 17
・まちと杜をつなぐ象徴となる建築物やアート作品などを導入していくべき。	・<杜まち③-2> 杜とまちが見渡せる視点場、杜とまちから見える象徴的空間の整備	・「（建築物・アート作品等）」を例示として追記	P. 19		

② まちづくり部会の実施結果

第4回上野地区まちづくりビジョン策定委員会 まちづくり部会
8月5日(月)

章	項目	主なご意見	変更前	変更後	該当箇所
第2章	上野への期待	・最近、居住エリアで騒ぐ外国人が増えており、違法民泊への対応が必要。	・(1)時代の要請 ●観光客の増加への対応(説明文)	・「・多様で質の高い宿泊機能の導入」「・関係機関が連携した違法民泊に対する取り締まりの強化」を追記	P. 8
第5章	取組みの方向性	・まちに必要な機能としてトイレを明記してほしい。	・<まち①-3> まちの滞在機能の整備	・「トイレ」を例示として追記	P. 16
		・<まち②>の取組みは、その他の平時の取組みの裏返しであることが分かるように表記してほしい。	・<まち②-1> 平時の営みの中で実現するエリア防災力の向上	・「平時の営み(まち①、③、④、⑤)の中で実現するエリア防災力の向上～防災【も】まちづくり～」に変更	P. 16
		・賑わいだけでなく、都心居住の誘導の視点も必要。	—	・「<まち③-2> 職住近接の都心居住の促進」を新設	P. 17
		・共同建替えが前提のまちの建物の更新ルールづくりはハードルが高すぎる。もう少しハードルを下げたやわらかい手段も視野に入れるべき。	・<まち④-2> 景観形成ルールづくり(中央通り等)	・「<まち④-3> 景観形成ルールづくり(中央通り・学問のみち等)」に変更	P. 17
			・<まち④-3> まちの建物の更新ルールづくり(共同建替え等)	・「<まち④-2> 建物の更新ルールづくりとまちなかにおけるオープンスペースの創出」に変更	
			・<まち④-4> 道路空間の活用のルールづくり ・中央通りや学問のみちにおける街並み誘導 ・賑わいの創出 ・アメ横及び周辺地域での商業の集積を活かした適正な道路利用(荷捌きの集約・道路活用)	・「<まち④-4> 道路空間の活用のルールづくり ・中央通りにおける歩行者天国の実施検討(社会実験) ・アメ横及び周辺地域での商業の集積を活かした適正な道路利用(例:荷捌きの集約・道路活用)」に変更	
		・まち⑤エリアマネジメント体制についてもう少し具体的なイメージが分かるように表現してほしい。	・「<まち⑤-1> まちの特徴である商業や文化資源等を活かしたまちづくりを推進するためのエリアマネジメント組織・体制づくり」	・「<まち⑤-1> まち全体として戦略的に実施すべき取組みや、エリアにおける共有財産を主体的に管理・活用する、既存組織に横串を通し・支えるエリアマネジメント組織・体制づくり」に変更 ・参考図を基本的なイメージ例に差し換え	P. 17
・住宅、宿泊等の土地利用の方向性についてエリアごとに濃淡をつけて表記すべき。	・まちづくり方針図	・エリアごとの特色が分かるまちづくり方針図に変更	P. 24、25		
全体	・全体的に、参考に表記した写真、図の選定の目的や意図がわかるように、キャプションや解説を加えてほしい。	—	・写真、図の変更、キャプションの追記	—	